



# さきもとが

発行 校長・園長 喜友名 悟

## 教育目標

よく考える子  
豊かな心の子  
健康でたくましい子

## 地震・津波避難訓練行われる

### 「お・か・し・も・ち」で合図の森へ

11月5日(火)に行われた沖縄県広域地震・津波避難訓練にあわせて、本校でも避難訓練を実施しました。

訓練の主なねらいは、地震・津波に対する知識を高め、的確に対処する能力や態度を養うことです。

訓練では、地震が発生したという想定で、まずグラウンドへ避難し、その後、大津波警報の発表で合図の森まで避難するという内容です。

子ども達は、教師の指示に従い、「お・か・し・も・ち」を意識しながら、しっかりと避難行動をすることができました。

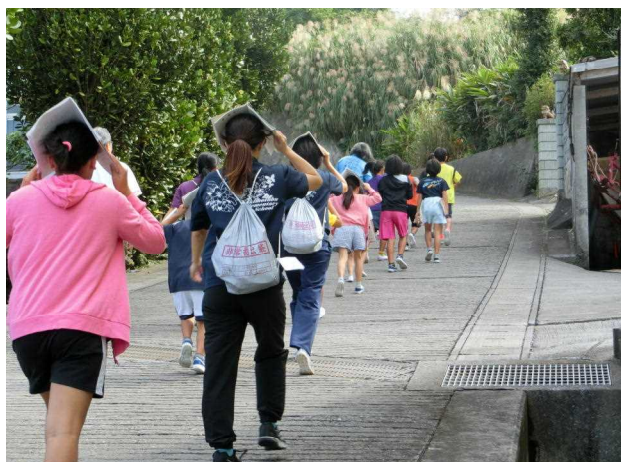
お … おさない  
か … かけない  
し … しゃべらない  
も … もどらない  
ち … ちかよらない



合図の森で行われた全体集会では、平成28年に起こった熊本地震について、実際に体験した葵先生から体験談も聞くことができ、子ども達は真剣に避難訓練の大切さを学ぶことができました。

訓練を終えて、子ども達は振り返りを行いました。児童の感想をいくつか紹介します。

- にげるときは道のまんなかをあるきたいです。あぶないなと思ったときは、おかしもちをおもい出して、じぶんのいのちをまもりたいです。(2年 紗矢)
- 今日、ひなんくんれんをして少しこわかったです。じしんはいつ、どこでおこるかわからないので、そういう時におかしもちを思い出すといいんだなと思いました。(3年 來風)
- 今日の避難訓練のときに少しおしゃべりをしてしまいました。でもちゃんと気づいて後半は真剣に取り組むことができました。実際に起きたときにも、あわてずに避難したいです。(5年 みすず)



地震や津波、その他の災害は、時間や場所に関係なく起こる可能性があります。

避難訓練をきっかけに、ご家庭でも、災害が起こった場合に備え、子ども達と一緒に話し合いをしていただけるようお願いいたします。